

学年	教科等	単元等	活用アプリ
小3	国語	ローマ字	オクリンクプラス キーワード集計
授業内容	ローマ字表の見方、書き表し方の決まり、ローマ字入力について理解する		
準備：	- 共有コードを使用してカードを取得する。 - 授業を作成し、カード①を子供たちのマイボードに送信する。 - みんなのボードに行の名前をつけたボードを作成しておく。（例：ボード「あ～か行」「さ～た行」など）		
授業の流れ：	- 教科書のローマ字表を見ながらローマ字表の見方を学ぶ。 - カード①の「ローマ字の表を作ろう」の4線に、「あ行」「か行」の欄にひらがなとローマ字をペンで書く。 「あ行」と「か行」の文字を組み合わせてできる言葉を見つけて「見つけたことばを書こう・入力してみよう」の4線にローマ字で書く。 - 書いたアルファベットを見ながら隣の四角形にローマ字入力で同じ言葉を入力し、みんなのボード「あ～か行」に送る。 - 先生がキーワード集計をし、「カード作成」でカード化してみんなのボードで確認できるようにする。 - 集計結果から自分が入力しなかった言葉を選び、みんなのボード上の自分のカードの「他の人が見つけたことばを入力してみよう」に入力する。 - マイボードにもどり、カードを複製し、表の「○行」を入れかえて同様に取り組む。		
サポート おすすめ ポイント	- ローマ字を書く学習と、入力する学習に同時に取り組むことができます。 - キーワード集計結果の共有でクラス全体で学び合うことができます。 3行の「カード②」、アルファベットの記載がない「カード③」、言葉だけを書く「カード④」も必要に応じてお使いいただけます。		
	共有コード 共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む  pb01KVPEX08ZJNKRYJH23WTVE8KV		